# 平成 17 年度大気中有害金属実測予備調査結果

#### 1. 調査の目的

大気中有害金属のサンプリング方法を検討するため、予備調査として、複数の手法 を用いたサンプリングを行い、分析結果の比較等を行った。

### 2. 大阪市内における予備調査

### 2.1 調査概要

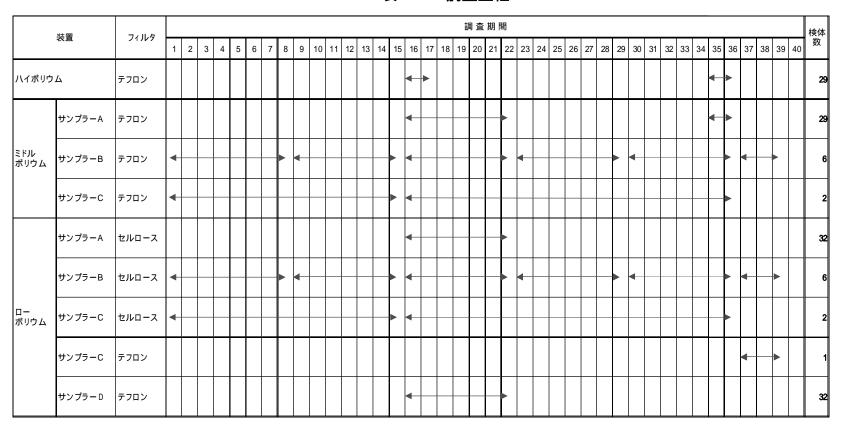
大気捕集期間やサンプリング装置の種類等の違いによる粒子状物質中の有害金属濃度の比較を行った。調査内容を表 2.1 に示す。

調査場所	大阪府大阪市
調査期間	24 時間、48 時間、3日、1週間、2週間、3週間
大気捕集装置	ハイボリウムエアーサンプラ (HV)
	ミドルボリウムエアーサンプラ (MV)
	ローボリウムエアーサンプラ (LV) の3装置
分析項目	鉛、カドミウム、銅、亜鉛、ヒ素、クロム、バナジウム、ニッケル、
	セレン、アンチモン、バリウム、ベリリウム、コバルト、マンガン、
	スズ、テルル、タリウム

表 2.1 大阪市内における予備調査の概要

この試料における濃度測定方法は、平成 18 年 2 月環境省水・大気環境局大気環境課有害大気汚染物質測定方法マニュアル「大気中の有害金属類類の多元素同時測定方法 (フィルタ採取-圧力容器分解-誘導結合プラズマ質量分析法)」に準じて行った。

表 2.2 調査工程



#### 2.2 フィルタの選定

調査を開始するにあたり、大気中の有害金属類の捕集に適したフィルタを選定する必要がある。主な提供メーカーである ADVANTEC 製フィルタの金属含有量を表 2.4 に、Whatman 製フィルタの金属含有量を表 2.5 に示す。通常用いられているガラス繊維濾紙や石英繊維濾紙等の多くにはかなりの金属類が含有しており、大気中の微量金属類を精度よく分析するにはブランク値が大きくなり問題がある。

このため、環境省「有害大気汚染物質測定方法マニュアル 大気中の重金属類の多元素同時測定方法」においては、『通常は石英繊維製フィルタ又はふっ素樹脂製フィルタ等を用いる』としているが、『ふっ素樹脂製フィルタに比べて石英繊維フィルタには重金属が多く含まれている』と記載されている。

上記のようなフィルターの特性を踏まえ、本予備調査では、重金属類の含有量が極めて低い「ふっ素樹脂製フィルタ」、重金属類の含有量が比較的に低い一部の「セルロース製フィルタ」を用いることとした。

予備調査で用いたフィルターの種類は、次表に示すとおりであり、HV 用にも対応可能なふっ素樹脂製(テフロン製)フィルタを1種類、重金属類の含有量が比較的少ないADVANTEC製セルロース混合アセテートフィルターを1種類選定して、大気中の有害金属類分析の比較試験を実施した。

なお、住友電工ファインポリマー製ポアフロンフィルタ中の RoHS 規制対象物質の含有量を表 2.6 に示す。

種類 製品

ふっ素樹脂製フィルタ(テフロン製) 住友電エファインポリマー製ポアフロン 1)

セルロース製フィルタ ADVANTEC 製セルロース混合アセテートフィルタ

**表 2.3 予備調査に使用したフィルタ** 

<sup>1)</sup> ADVANTEC の PTFE ろ紙のJシリーズ及び PF シリーズには、HV 用の長方形ろ紙が存在しない。

表 2.4 ADVANTEC 製濾紙中の金属類含有量

濾紙の 種類		メン	プレンフィルク	ター		ガラス繊 維 濾紙	シリカ繊 維 濾紙	混合繊維 濾紙*1	PTFE 濾紙
型番	J*	H*	K*	C*	Α*	GB-100R	QR-100	PG-60	PF*
特徴· 用途等	PTFE	親水性 PTFE	ポリカーポネ −ト	セルロースア セテート	セルロ-ス混 合エステル	エアーサンプ ラー用	ェアーサンプ ラー用	大気粉じ ん用	
孔径 (μm)	0.1 ~ 3.0	0.1 ~ 1.0	0.1 ~ 8.0	0.2 ~ 3.0	0.1 ~ 5.0	(99.99)*2	(99.99)*2	(99.9)*2	(70 ~ 99.9)*2
質量 (mg/cm²)	2.7 ~ 4.9	1.3 ~ 2.2	0.7 ~ 1.1	4.0 ~ 5.8	4.2 ~ 6.3	9.5	8.5	6.0	21 ~ 50
単位	μg/g	μg/g	μg/g	μg/g	μg/g	μg/g	μg/g	μg/g	
K	<0.1	8	-	2	6.0	-	-	-	
Na	<0.05	20	-	5.9	10.0	-	-	-	
Ca	0.001	13	-	36.4	140	-	-	-	
Mg	0.005	1	-	1.9	10.0	-	-	-	
Al	0.001	15	14.8	<5.0	<2.0	-	-	-	
Mn	<0.001	0.1	2	<5.0	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	
Zn	-	-	0.8	0.6	<1.0	<1.0	4.9	6.3	デー
Fe	<0.001	<10	16.5	1.6	<5.0	25	10	31	
Cu	0.01	0.5	7.3	1.2	<1.0	<1.0	3.4	2.6	記
Cr	0.001	<1	7.7	2.2	8.0	<1.0	<1.0	<0.1	夕記載なし
Cd	-	-	-	<0.1	<0.5	<0.5	<0.1	<0.1	なし
Ni	0.005	0.9	1.3	<0.5	<5.0	<1.0	<0.5	<0.5	
Мо	-	-	4.9	<0.5	<1.0	-	-	-	
Li	-	-	-	<0.5	<1.0	-	-	-	
Ti	-	-	-	<5.0	<1.0	-	-	-	
Pb	-	-	-	<0.5	<1.0	3	<1.0	<1.0	
Sn	-	-	-	<0.5	<5.0	-	-	-	
Si	-	-	- 	7.8	<20.0	-	- шт.		n # Fin

\*1:ガラス繊維濾紙の表面にPTFEをコーティングしたもの

\*2.捕集効率(%) 吸引速度(5cm/s)、粒径0.3µmの場合

出典:メーカーカタログより

表 2.5 Whatman 製濾紙中の金属類含有量

濾紙の種類		セルロース濾細	Ę	ガラス繊維	進濾紙	石英繊	維濾紙
型番	No.1	No.42	No.542	GF/*	EPM2000	QM-A	QM-B
特徴· 用途等	定性濾紙	無灰 定量濾紙	無灰 硬質濾紙		ェアサンプリング 用		
粒子保持能 (液体)μm	11	2.5	2.7	0.7 ~ 2.7	(99.999)*1	(99.999) *1	(99.999) *1
質量 (g/m²)	87	100	96	53 ~ 150	80	85	165
単位	μg/g	μg/g	μg/g	%	ppm	ppm	ppm
K	3	1.5	0.6	2.9 (K <sub>2</sub> O)	-	-	-
Na	160	33	8	10.1 (Na <sub>2</sub> O)	-	-	-
Ca	185	13	8	2.6 (CaO)	-	-	-
Mg	7	1.8	0.7	0.4 (MgO)	-	-	-
Al	<0.5	2	1	$5.8   (Al_2O_3)$	-	-	-
Mn	0.06	0.05	< 0.05	-	0.5	0.46	0.55
Zn	2.4	0.6	0.3	3.9 (ZnO)	24	18.2	21.35
Fe	5	6	3	0.1 (Fe2O <sub>3</sub> )	1.2	23	26.7
Cu	1.2	0.3	0.2	-	2.4	3.4	4.0
Cr	0.3	0.3	0.7	-	1.2	1.6	1.9
Cd	-	-	-	-	0.5	0.23	0.25
Ni	-	-	-	-	1.2	3.4	4.0
Pb	0.3	0.2	0.1	-	2.4	2.3	2.5
Sb	< 0.02	< 0.02	< 0.02	-	-	-	-
As	< 0.02	< 0.02	< 0.02	-	-	-	-
Ba	<1	<1	<1	-	-	-	-
В	1	1	2	10.7 $(B_2O_3)$	-	-	-
Br	1	1	1	-	-	-	-
CI	130	80	55	-	-	-	-
F	0.1	0.2	0.3	0.6 (F)	-	-	-
Hg	< 0.005	< 0.005	< 0.005	-	-	-	-
N	23	12	260	-	-	-	-
Si	20	<2	<2	57.9 (SiO <sub>2</sub> )	-	-	-
Si	15	<5	<2	-	-	-	-
Co	-	-	-	-	1.2	1.1	1.3

\*1:捕集効率(%) 吸引速度(5cm/s)、粒径 0.6µm の場合

出典:メーカーカタログより

表 2.6 住友電工ファインポリマー製濾紙中の RoHS 規制対象物質の含有量

メーカー	型番等	特徴·用途等	物質名 (µg/g)									
	五田寸	14世、中医子	Cd	Pb	T-Hg	T-Cr	PBB 類	PBDE類				
住友電工 ファインポリマー	WP500-50	テフロン製 大気中浮遊粉 じん測定用	<1	<5	<1	<5	<0.5	<0.5				

出典∶メーカー提供資料より

## 2.3 エアサンプラの概要

粒子状物質のサンプリングに用いたサンプラー(ハイボリウム、ミドルボリウム、ローボリウム)の捕集条件を表 2.7 示す。

また、ローボリウムエアサンプラ装置の仕様を表 2.8 に、ハイボリウムエアサンプラ及びミドルボリウムエアサンプラの仕様を表 2.9 に示す。

表 2.7 捕集装置別の捕集条件

採	取装置	ハイボリウム エアサンプラ (HV)	ミドルボリウム エアサンプラ (MV)	ロ - ボ エアサ (L	
吸	引流量	700L/min	100L/min	20L/min	20L/min
	種類	テフロン	テフロン	テフロン	セルロース
濾紙	メーカー	住友電工 ファインポリマー	住友電工 ファインポリマー	住友電工 ファインポリマー	ADVANTEC
加密加以	型番	ポアフロン WP500-50	ポアフロン WP500-50	ポアフロン WP500-50	A030A-0.30
	サイズ	8''×10''	8''×10''	47mm	47mm

表 2.8 ローボリウムエアーサンプラ装置の仕様

	型式	NG17D050-0
	製 造	濁川理化工業株式会社
		寸 法 : 600(w)×400(D)×530(H)
吸引ポンプ		重 量 : 50.0kg
	仕 様	電源 : AC100V 50/60Hz 3.4A
		吸引流量 : 20 L/min (本測定設定値)
		その他 : 吸引方式 ダイヤフラム式
	型式	DC-5A
乾式	製造	株式会社シナガワ
ポスメーター		重 量 : 4.2kg
	仕 様	測定範囲 : 10~5000L/min
		最小目盛 : 50cc
シェルター	型式	なし
シェルター	製 造	いであ株式会社(自社製)

# 表 2.9 ハイボリウム (ミドルボリウム)エアーサンプラ装置の仕様

12 2.5	ハーかうフム(ミールかうフム)エアーラフラン役員の正像
吸引流量	100~700 L/min (8"×10"QR100+ウレタンフォーム2個装着時)
設定流量範囲	100 ~ 700 L/min
流量精度	設定流量値に対し±5%
流量検出	差圧検出方式
吸引圧力	- 150hPa (700 L/min)
吸引ポンプ	ブラシレスブロワー (使用時間10,000時間)
	LED 5 桁及び機能LED
	瞬時流量 <sup>1)</sup> (80.0 ~ 800.0 L/min)
	積算流量 <sup>1)</sup> (0 ~ 99999 m <sup>3</sup> )
表示部	吸引圧力 <sup>2)</sup> (0 ~ - 200.0 hPa)
ないいい	サンプリング開始時間(0.00~99.59時間・分)
	サンプリング時間 (0.00 ~ 999時間) <sup>3)</sup>
	温度(-20 ~ 60 )
	大気圧(0 ~ 1100.0 hPa)
停電処理	停電復帰後、停電前の動作状態を継続
遠雷対策	制御回路をシールドBOX内に収納し、入出力線は全てサージアブソバーで保護し、制御
(オプション)	回路の誤動作を防止するための対策を施しています。
シェルター部	使用材質 アルミニウム 折りたたみ可能
使用温度範囲	0~40 4)
電源	AC100V 50/60Hz 10A
	使用状態 575(W)×575(D)×1430(H) mm
寸法	採取口 高さ 1200mm(設置面から)
	折りたたみ状態 575(W)×575(D)×960(H)mm
重量	約31kg
	フィルターケース 1式、石英繊維フィルター10枚
	シャトルチューブ 1本(ステンレス製、内部パッキン付)
付属品	ウレタンホルダー 1個(ガラス製)
17/高吅	ウレタンストッパー 1個、 搬送用メクラフランジ 2個
	ヘルールガスケット 2枚、 固定用クランプ 2個
	南京錠(シャトルチュープ用) 2個、本体扉用鍵 1個

- 1 瞬時流量、積算流量は20 、1気圧の値に自動補正されます。また、25 、1気圧の値に自動補正することも出来ます。 積算流量は 9999.9 を超えると 10000 となり 99999 まで積算します。
- 2 吸引圧力は1気圧(1013.25hPa)を0としたときのゲージ圧です。
- 3 サンプリング時間は 0 ~ 99 時間 59 分までは1分単位で、100 時間以上は1時間単位で表示します。
- 4 使用温度範囲は  $0 \sim 40$  です。高温側は、温度表示が 80.0 以上になると温度保護装置が 作動してブロワーモーターを停止します。

#### 2.4 調査結果

ハイボリウム、ミドルボリウム、ローボリウム(ふっ素樹脂製フィルタ)及びローボリウム(セルロース製フィルタ)のエアサンプラで 24 時間捕集した大気中の有害金属類の分析結果を表 2.10 に示す。

### 1) サンプリング装置別の調査結果比較

大気中長距離輸送や RoHS などで注目されているカドミウム、クロム、鉛の結果をみると、ミドルボリウムではカドミウム・クロムで定量下限値未満、ハイボリウムでは鉛で頻繁に高い値を示すことがあった。

以上の結果より、大気中の有害金属類の長期的観測には、比較的安定した結果が得られるローボリウムエアサンプラによる捕集方法が適当と考えられる。

## 2) フィルタ別の調査結果比較

大気中長距離輸送や RoHS などで注目されているカドミウム、クロム、鉛のローボリウムの結果を見ると、セルロース製フィルタでは、クロムで定量下限値未満となることが多かった。

以上の結果より、大気中の有害金属類の長期的観測には、テフロン製(ふっ素樹脂製)フィルタにより捕集する方法が適当と考えられる。

表 2.10- 捕集方法別の大気中の有害金属類測定結果

	マン・ロー														0.	
		B <sub>t</sub> (ng/m			Ì	V (ng/				Cr (ng/				Mn (ng/	,	
日数	L∨セルロース		HV		LVセルロース		HV	MV	L∨セルロ-ス		HV	MV	L∨セルロース		HV	MV
1	0.046	0.043	0.072	0.011	18	17	22	7.2	11	11	13	<1.2	52	48	61	10
2	0.13	0.063	0.21	0.053		21	33	16	16	4.0	18	3.3	93	37	120	27
3	0.072	0.067	0.057	0.0077		14	12	4.0	8.3	8.3	6.4	<1.2	55	51	40	6.4
4	0.051	0.019	0.042	0.015	5.7	3.9	6.2	2.8	7.1	3.4	5.7	1.8	84	35	75	40
5	0.012	0.0041	0.017	0.0032	3.4	2.7	4.1	2.0	5.0	1.4	5.6	1.2	46	13	56	18
6	0.029	0.019	0.033	0.011	9.5	8.6	10	8.0	8.4	5.0	8.1	2.8	49	25	41	14
7	0.028	0.018	0.042	0.0090	14	9.6	15	8.4	5.2	1.7	3.9	<1.2	28	14	26	6.9
8	0.37	0.46	0.36	0.19	20	27	30	18	15	20	14	5.2	200	230	150	70
9	0.035	0.0084	0.025	0.011	1.8	1.3	2.4	1.0	4.6	1.4	1.5	<1.2	26	5.8	13	5.6
10	0.030	0.022	0.033	0.014	2.5	2.8	2.9	2.0	9.9	3.7	5.5	<1.2	41	22	23	14
11	0.030	0.015	0.039	0.0069	5.1	3.6	5.9	3.1	6.7	2.7	5.5	<1.2	37	14	32	5.3
12	0.026	0.0013	0.066	0.0060	18	18	21	11	7.4	< 0.38	7.8	<1.2	35	1.2	43	6.9
13	0.019	0.022	0.025	0.0086	7.8	8.2	8.4	4.3	5.0	6.3	5.2	<1.2	34	33	30	10
14	0.084	0.011	0.087	0.028	17	16	19	11	6.2	0.47	6.9	<1.2	51	3.2	42	13
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
22	< 0.0027	0.0028	0.0032	<0.0029	1.0	1.2	1.3	0.94	<2.4	1.6	0.87	<1.2	6.3	6.8	4.5	1.9
23	-	0.0066	0.0038	<0.0029	-	1.8	1.3	1.1	-	2.5	1.1	<1.2	-	9.7	4.4	1.8
24	< 0.0027	0.0046	0.0039	<0.0029	2.4	2.5	2.4	2.3	<2.4	4.7	2.6	<1.2	14	15	8.7	3.5
25	0.0071	0.0077	0.0064	<0.0029	0.70	0.83	0.84	0.52	<2.4	3.2	0.81	<1.2	7.0	6.3	4.8	<1.4
26	0.0075	0.0062	0.0061	0.0032	1.7	1.5	1.9	1.2	<2.4	1.8	1.1	<1.2	11	8.3	6.6	3.1
27	< 0.0027	0.0021	0.0012	<0.0029	7.2	6.7	4.7	4.7	<2.4	1.0	0.47	<1.2	13	11	4.5	1.8
28	0.016	0.010	0.020	<0.0029	3.7	2.4	4.0	1.8	<2.4	1.2	2.4	<1.2	24	16	22	2.4
29	0.027	0.029	0.050	0.0036	16	16	18	15	<2.4	8.1	12	<1.2	49	48	69	4.8
30	0.016	0.012	0.026	<0.0029	19	13	21	18	<2.4	6.7	11	<1.2	41	27	47	4.8
31	< 0.0027	0.00097	0.0022	<0.0029	2.4	1.3	1.7	1.9	<2.4	0.39	1.6	<1.2	11	2.7	6.7	<1.4
32	< 0.0027	0.0029	0.0024	<0.0029	1.0	0.85	3.1	0.57	<2.4	1.7	2.3	<1.2	11	8.2	11	2.3
33	0.0035	0.0028	0.0048	<0.0029	6.1	5.0	4.9	5.4	<2.4	4.3	5.9	1.6	39	24	27	9.6
34	0.0098	0.0088	0.0017	0.013	1.2	1.1	0.63	4.4	<2.4	0.71	0.25	1.4	9.3	6.1	1.2	8.9
35	0.023	0.025	-	*	8.9	8.0	-	*	<2.4	2.8	-	*	26	23	-	*
36	0.031	0.030	-	0.024	9.4	8.4	-	6.7	<2.4	5.3	-	3.5	36	34	-	20
37	0.019	0.018	-	-	8.7	7.2	-	-	<2.4	4.2	-	-	30	23	-	-
38	0.013	0.014		-	4.5	4.2		-	<2.4	3.8		-	18	16		

注) 表中の黄色網掛けの箇所は、黄砂が確認された日である。

表中の各分析項目での MV における 36 日目の結果は 35 日目からの 48 時間の平均値を示す。

表 2.10- 捕集方法別の大気中の有害金属類測定結果

										·						
		Co (ng/r				Ni (ng.				Cu (ng				Zn (ng.		
日数	LVセルロース		HV		LVセルロース		HV	MV	LVセルロース		HV	MV	LVセルロース		HV	MV
1	1.2	1.2	0.93	<0.41	14	11	11	<1.9	29	23	32	4.9		120	130	<13
2	4.1	2.5	5.6	0.88	28	19	40	7.7	89	41	110	25	140	66	190	56
3	0.74	3.6	0.66	<0.41	7.2	7.6	7.1	<1.9	33	28	32	5.4	100	200	93	<13
4	0.85	0.68	0.50	<0.41	5.8	6.0	3.9	<1.9	34	16	26	6.5	98	120	61	26
5	3.5	3.4	5.0	0.90	16	7.0	30	6.3	27	12	23	5.0	76	100	68	21
6	3.4	2.3	3.4	0.64	14	12	17	3.7	23	15	25	6.3		190	180	40
7	0.61	0.78	0.42	<0.41	7.2	4.6	6.9	<1.9	22	11	22	5.9		110	68	<13
8	2.9	3.7	2.2	1.2	8.4	12	7.4	<1.9	18	20	17	7.5	110	190	74	37
9	0.60	0.13	0.46	<0.41	2.0	< 0.56	1.4	10	9.4	2.1	6.3	<1.7	72	93	35	<13
10	0.91	0.44	0.62	<0.41	21	3.6	4.2	<1.9	21	14	16	5.6	170	150	110	29
11	0.77	0.29	0.63	< 0.41	52	2.6	5.0	<1.9	25	13	27	4.5	100	120	85	<13
12	0.68	<0.12	0.71	<0.41	18	0.94	10	6.9	71	4.0	64	15	120	88	110	<13
13	2.2	0.47	0.44	<0.41	41	6.2	5.1	2.4	16	16	17	5.3	110	180	97	21
14	0.79	<0.12	0.75	<0.41	64	1.1	8.8	<1.9	9.1	1.3	33	2.5	71	91	86	<13
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
22	0.13	<0.12	0.078	<0.41	75	1.1	0.61	<1.9	6.3	7.5	5.1	<1.7	29	100	17	<13
23	-	0.18	0.13	<0.41	-	3.3	0.68	<1.9	-	8.8	4.8	5.9	-	120	17	<13
24	0.20	0.62	0.12	<0.41	3.1	5.3	2.1	22	28	27	21	8.0	53	110	37	<13
25	0.11	<0.12	0.17	<0.41	<1.9	2.3	0.96	<1.9	5.4	4.6	5.9	<1.7	13	77	16	<13
26	0.23	0.43	0.14	<0.41	<1.9	1.5	1.1	<1.9	7.9	4.8	6.0	2.6	35	73	27	<13
27	1.1	<0.12	0.071	<0.41	7.6	4.6	1.1	<1.9	8.6	7.5	3.5	2.8	49	140	20	<13
28	1.7	0.28	0.22	<0.41	7.9	2.1	2.8	<1.9	12	7.6	14	<1.7		92	89	<13
29	0.70	0.70	1.0	<0.41	10	9.9	13	<1.9	28	23	38	3.6	170	200	230	<13
30	0.82	0.46	0.93	<0.41	14	9.4	16	<1.9	55	34	70	9.1	180	160	230	19
31	0.10	<0.12	0.11	<0.41		1.3	1.8	<1.9	8.9	1.6	5.2	<1.7		62	33	<13
32	0.48	0.14	0.19	<0.41	2.1	1.9	4.1	<1.9	7.2	6.4	8.3	4.0	42	69	54	<13
33	0.40	0.28	0.38	<0.41	7.8	6.5	7.3	<1.9	23	15	18	7.1	170	160	130	49
34	0.10	<0.12	< 0.059	<0.41	<1.9	< 0.56	0.36	2.2	6.2	4.5	0.96	5.8	20	57	4.8	44
35	0.19	0.18	-	*	3.8	3.5	-	*	13	12	-	*	82	110	-	*
36	0.41	0.34	-	<0.41	6.3	7.5	-	3.2	46	31	-	17	110	140	-	52
37	0.56	0.42	-	-	8.6	6.8	-	-	24	17	-	-	110	120	-	-
38	0.24	0.28		-	2.7	2.9		-	11	9.8		-	52	87		-

注)表中の黄色網掛けの箇所は、黄砂が確認された日である。

表中の各分析項目での MV における 36 日目の結果は 35 日目からの 48 時間の平均値を示す。

表 2.10- 捕集方法別の大気中の有害金属類測定結果

	校 2.10・ 捕朱万広別の入外中の行音並爲規則に加木													-		
		As (ng/				Se (ng				Cd (ng				Sn (ng		
日数	レンセルロース		HV		LVセルロース		HV	MV	L∨セルロース		HV	MV	L∨セルロース		HV	MV
1	2.3	2.0	2.7	0.73		1.2	1.4	1.0	0.75	0.66	0.66	<0.13		4.7	4.8	<0.46
2	4.6	2.9	5.7	1.8	3.2	2.2	3.0	2.2	1.3	0.82	1.5	<0.13		3.2	7.1	1.2
3	2.4	2.7	2.1	0.44		1.0	0.83	0.39	0.72	0.84	0.59	<0.13	2.6	2.6	1.7	<0.46
4	1.9	0.89	1.5	0.50	0.83	0.54	0.61	0.39	0.72	0.48	0.45	<0.13	2.0	0.94	1.2	<0.46
5	1.3	0.38	1.2	0.35	0.50	0.37	0.39	0.27	0.51	0.18	0.41	<0.13	2.5	0.64	2.3	< 0.46
6	2.2	1.8	2.2	0.74	1.4	1.3	1.4	1.2	0.78	0.68	0.71	<0.13	4.5	3.7	3.9	0.62
7	2.7	1.6	2.4	0.65	1.3	0.89	1.2	0.87	1.2	0.70	0.94	<0.13	2.5	1.4	2.2	< 0.46
8	5.2	6.9	5.9	2.5	1.8	1.8	1.6	1.4	1.3	1.7	0.90	0.15	2.8	3.5	2.4	0.75
9	2.8	1.7	3.7	1.0	1.4	1.0	1.3	1.1	0.40	0.14	0.25	<0.13	2.1	0.48	1.3	< 0.46
10	2.2	2.3	2.3	1.3	2.2	1.7	1.5	12	0.94	0.71	0.51	<0.13	6.4	3.9	3.9	1.2
11	2.6	1.1	2.3	0.43	1.3	0.70	1.0	0.78	0.74	0.41	0.63	<0.13	2.5	1.4	2.2	< 0.46
12	2.1	0.33	2.4	0.43	1.2	0.66	1.4	0.86	0.96	0.11	0.93	<0.13	3.0	0.13	2.7	< 0.46
13	2.3	2.3	2.0	0.68	1.2	0.99	0.82	0.74	0.92	0.84	0.67	<0.13	2.8	2.5	2.0	< 0.46
14	3.1	0.67	2.9	0.87	2.6	1.3	1.9	1.4	1.1	0.22	0.96	<0.13	2.0	0.41	2.1	<0.46
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
22	0.75	0.54	0.38	0.18	0.47	0.46	0.37	0.44	0.23	0.17	0.15	<0.13	0.97	0.85	0.53	< 0.46
23	-	0.59	0.27	< 0.090	-	0.26	0.15	0.34	-	0.27	0.18	<0.13	-	0.99	0.39	<0.46
24	0.82	0.69	0.47	0.23	0.37	0.33	0.19	0.34	0.50	0.49	0.33	<0.13	1.9	1.8	1.1	<0.46
25	0.67	0.50	0.44	< 0.090	0.60	0.39	0.30	0.55	0.27	0.23	0.25	<0.13	1.0	0.79	1.1	<0.46
26	0.91	0.59	0.66	0.19	0.63	0.43	0.43	0.63	0.32	0.29	0.32	<0.13	1.1	0.72	0.67	< 0.46
27	2.9	2.2	1.0	0.59	2.7	2.5	1.5	2.3	1.4	1.1	0.56	<0.13	2.2	1.7	0.73	< 0.46
28	3.9	1.9	3.0	0.47	2.7	1.4	3.8	2.0	1.4	0.90	1.1	<0.13	8.5	5.0	6.1	0.77
29	3.4	3.1	3.6	0.66	3.5	3.8	4.5	4.1	1.8	1.7	1.9	<0.13	8.5	7.3	8.5	<0.46
30	2.9	1.8	3.0	0.60	1.9	1.3	2.1	1.7	1.3	0.87	1.4	<0.13	5.7	3.8	6.0	< 0.46
31	1.2	0.25	0.63	0.19	0.63	0.37	0.20	0.44	0.51	0.19	0.40	<0.13	2.7	0.46	1.1	0.89
32	0.82	0.53	0.57	0.15	0.53	0.44	0.71	0.53	0.30	0.20	0.41	<0.13	1.5	1.1	1.6	< 0.46
33	1.0	0.69	0.81	0.38	1.6	1.2	1.2	1.5	0.83	0.70	0.71	<0.13	5.5	3.9	3.6	2.1
34	1.5	0.97	0.13	0.71	0.51	0.41	0.037	0.37	0.25	0.21	0.12	<0.13	0.80	0.50	0.093	< 0.46
35	1.9	1.6	-	*	0.74	0.57	-	*	0.47	0.41	-	*	2.2	1.8	-	*
36	2.4	2.1	-	1.2	1.1	0.83	-	0.81	0.80	0.77	-	0.28	2.1	1.8	-	1.1
37	2.4	1.8	-	-	1.3	1.0	-	-	0.92	0.69	-	-	3.1	2.4	-	-
38	1.9	1.9			0.56	1.2			0.71	0.61			1.6	1.3		-

注) 表中の黄色網掛けの箇所は、黄砂が確認された日である。

表中の各分析項目での MV における 36 日目の結果は 35 日目からの 48 時間の平均値を示す。

表 2.10- 捕集方法別の大気中の有害金属類測定結果

										KITの行舌並爲規則に和末 Ba (ng/m³)				TI (ng/m³)			
7 #		Sb (ng/i				Te (ng											
日数	レンセルロース		HV		LVセルロース		HV	MV	LVセルロース		HV	MV	LVセルロース		HV	MV	
1	8.1	8.2	7.9	1.1		0.051	0.057	<0.046	33	32	34	4.3		0.10	0.15	<0.013	
2	6.3	3.8	7.3	1.7		0.084	0.14	<0.046	61	9.4	66	13		0.19	0.46	0.067	
3	2.8	3.0	2.1	< 0.55		0.072	0.064	<0.046	33	30	18	2.9		0.16	0.16	< 0.013	
4	2.6	1.3	1.5	< 0.55		0.028	0.038	<0.046	23	8.6	15	4.7		0.055	0.12	< 0.013	
5	2.6	0.75	2.1	<0.55	0.024	< 0.027	0.036	<0.046	16	3.3	13	2.8	0.063	0.014	0.092	<0.013	
6	6.4	5.2	5.2	1.1	0.18	0.17	0.17	0.080	24	12	23	6.1	0.11	0.092	0.49	<0.013	
7	2.4	1.4	2.1	<0.55		0.051	0.073	<0.046	16	7.1	13	2.9		0.11	0.49	<0.013	
8	3.1	4.6	2.8	1.1	0.10	0.097	0.088	<0.046	140	140	88	38		0.42	0.52	0.091	
9	3.6	0.89	1.6	<0.55	0.013	< 0.027	0.029	<0.046	18	3.8	7.8	3.0	0.063	0.014	0.31	< 0.013	
10	8.8	6.4	5.0	1.8	0.087	0.066	0.067	< 0.046	29	14	17	7.2	0.100	0.069	0.19	< 0.013	
11	3.5	1.8	2.7	0.57	0.056	0.031	0.060	< 0.046	20	6.0	15	2.5	0.18	0.092	0.26	< 0.013	
12	5.6	0.34	4.3	0.81	0.051	0.028	0.059	< 0.046	23	0.18	24	3.7	0.19	0.012	0.94	< 0.013	
13	5.1	4.8	3.4	0.81	0.062	0.055	0.056	< 0.046	20	19	14	5.0	0.12	0.11	0.22	< 0.013	
14	2.7	0.28	2.9	12	0.095	0.057	0.077	< 0.046	36	1.4	24	7.0	0.28	0.035	0.69	0.038	
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
22	2.6	2.2	1.0	<0.55	0.023	< 0.027	0.025	<0.046	6.6	7.3	8.8	1.3	0.023	0.016	0.22	<0.013	
23	-	1.8	0.76	< 0.55	-	< 0.027	0.027	< 0.046	-	9.7	4.9	<1.2	-	0.041	0.022	< 0.013	
24	2.9	2.9	1.5	<0.55	0.030	< 0.027	0.033	< 0.046	13	15	6.3	2.1	0.036	0.027	0.094	< 0.013	
25	2.6	2.5	1.4	<0.55	0.024	< 0.027	0.031	< 0.046	9.3	7.4	4.6	<1.2	0.050	0.030	0.065	< 0.013	
26	2.1	1.6	1.2	< 0.55	0.031	< 0.027	0.049	< 0.046	11	7.2	4.0	3.0	0.059	0.018	0.052	< 0.013	
27	2.2	1.9	0.63	< 0.55	0.080	< 0.027	0.058	< 0.046	6.4	6.2	2.2	<1.2	0.23	0.17	0.32	0.019	
28	5.4	3.4	4.0	< 0.55	0.066	< 0.027	0.093	< 0.046	16	9.8	11	1.3	0.46	0.28	0.45	0.028	
29	10	9.9	10	0.91	0.085	< 0.027	0.11	< 0.046	33	27	40	2.3	0.38	0.34	1.7	< 0.013	
30	14	8.9	13	1.5	0.10	< 0.027	0.15	0.061	32	19	34	2.8	0.24	0.14	1.4	< 0.013	
31	2.9	1.1	1.5	< 0.55	0.040	< 0.027	0.051	< 0.046	8.6	1.6	5.2	<1.2	0.042	< 0.011	0.045	< 0.013	
32	2.4	1.8	2.0	< 0.55	0.021	< 0.027	0.056	< 0.046	8.5	6.0	6.4	2.3	0.034	0.020	0.083	< 0.013	
33	7.2	5.8	4.4	1.6	0.047	< 0.027	0.072	< 0.046	19	19	14	3.5		0.048	0.067	< 0.013	
34	2.2	1.4	0.14	0.84	0.028	< 0.027	0.023	<0.046	11	6.2	0.98	5.5		0.021	0.028	< 0.013	
35	2.8	2.6	-	*	0.039	< 0.027	-	*	19	15	-	*	0.091	0.068	_	*	
36	3.5	3.2	-	1.5		<0.027	-	<0.046	20	19	-	9.2		0.13	_	0.076	
37	3.5	3.1	-	_	0.069	< 0.027	-	-	17	14	-	_	0.21	0.16	_	-	
38	2.4	2.1	-	-	0.053	< 0.027	-	-	10	9.9	-	-	0.16	0.13	-	-	

注) 表中の黄色網掛けの箇所は、黄砂が確認された日である。

表中の各分析項目での MV における 36 日目の結果は 35 日目からの 48 時間の平均値を示す。

表 2.10- 捕集方法別の大気中の有害金属類測定結果

			2)	-			2.	
		Pb (ng/				粉じん濃度		
	L∨セルロース		HV	MV	LVセルロース	LVテフロン	HV	MV
1	26	24	34	2.7	52	56	69	96
2	47	27	65	11	117	119	173	217
3	25	26	24	2.1	46	94	76	99
4	21	14	22	4.6	28	49	70	68
5	18	4.5	19	3.0	7	28	30	107
6	37	27	120	8.4	31	45	50	13
7	25	15	59	3.7	20	41	55	86
8	34	45	88	12	199	298	345	212
9	16	4.1	34	2.1	24	38	49	111
10	27	18	45	5.2	106	48	39	71
11	25	12	32	2.8	-	143	70	49
12	27	1.1	97	3.5	68	52	69	81
13	31	29	38	5.5	59	42	27	80
14	33	3.5	72	6.2	130	113	129	148
	-	-	-	-	-	-	-	-
22	6.5	5.6	10	1.0	10	-	25	22
23	-	6.9	2.5	0.59	-	17	30	44
24	13	13	11	1.9	10	17	22	95
25	12	9.3	6.6	0.46	10	24	38	33
26	8.7	7.1	5.6	1.6	21	41	47	33
27	20	18	15	3.0	7	31	15	8
28	46	29	38	3.9	36	3	63	21
29	51	47	200	3.5	40	14	74	56
30	45	30	180	4.1	41	17	60	45
31	12	2.9	6.2	0.85	28	65	24	55
32	10	6.5	12	1.5	24	57	27	24
33	33	23	21	6.6	28	31	37	20
34	7.7	5.4	0.92	4.5	7	24	-	40
35	18	15	-	*	35	51	-	40
36	26	24	-	11	-	-	-	-
37	26	23	-	-	-	-	-	-
38	23	20	-	-	-	-	-	-

注)表中の黄色網掛けの箇所は、黄砂が確認された日である。 表中の各分析項目での MV における 36 日目の結果は 35 日目からの 48 時間の平均値を示す。

#### 3. バックグラウンド地域における予備調査

#### 3.1 調査方法

我が国の環境大気のバックグランド地域において、環境大気中の有害金属の捕集及び分析の予備調査を行った。調査内容を表 3.1 に示す。

サンプリング方法は、ローボリウムエアサンプラを用い、サンプリング時間を 24 時間として、24 時間毎に自動的に捕集用ろ紙を交換するサンプリング方式を試行した。 装置の概要を別紙 1 に示す。

分析方法については、「有害大気汚染物質測定方法マニュアル」(環境省、平成 18年2月)に準じて ICP-MS による分析方法とした。

表 3.1 バックグランド地域における予備調査内容

調査地域	沖縄県辺戸岬								
	(国立環境研究所辺戸岬大気・エアロゾル観測ステーション)								
調査期間	1ヶ月間程度								
調査内容	粒子状物質中の有害金属調査								
	鉛、カドミウム、銅、亜鉛、ヒ素、クロム、バナジウム、								
	ニッケル、セレン、アンチモン、バリウム、ベリリウム、								
	コバルト、マンガン、スズ、テルル、タリウム								
	気象情報								
	風向、風速、気温、湿度等								

備考)分析方法について

粒子状物質:平成18年2月環境省水・大気環境局大気環境課有害大気汚染物質

測定方法マニュアル 大気中の重金属類の多元素同時測定方法

(フィルタ採取-圧力容器分解-誘導結合プラズマ質量分析法)

気象情報: 気象観測機器による自動観測

バックグランド地域における予備調査工程を表 3.2 に示す。

表 3.2 バックグランド地域における予備調査工程

分析	大気捕集	捕集	調査期間									
項目	装置	期間	1 7 8 14 15 21 22 28 29								35	
粒子状 物質	ロ-ボリウ-ム	24 時間										
気象 観測			連続測定									

備考)粒子状物質:鉛、カドミウム、銅、亜鉛、ヒ素、クロム、バナジウム、ニッケルセレン、アンチモン、 バリウム、ベリリウム、コバルト、マンガンスズ、テルル、タリウム

大気捕集装置:ローボリウムエアサンプラについては、24 時間毎に自動的に捕集用ろ紙を交換するサン

プリンク゛方式とした。

気象情報:予備調査期間中連続して観測した。

# 3.2 予備調査結果

分析結果を表 3.3 に示す。

定量下限値未満の値もみられるが、おおむねね安定した値が得られている。

表 3.3 バックグラウンド地域における予備調査結果の概要

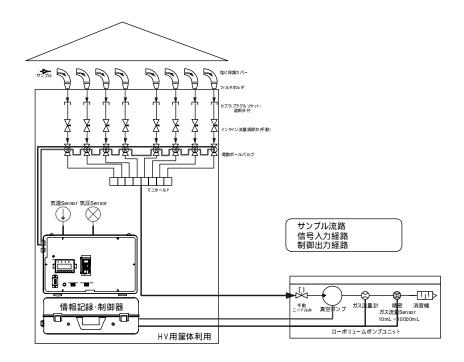
期間			分析結果 (ng/m³)															
		Be	V	Cr	Mn	Со	Ni	Cu	Zn	As	Se	Cd	Sn	Sb	Te	Ва	TI	Pb
一週目	月	0.00041	3.1	61	<0.87	0.14	<0.31	0.23	3.4	0.023	0.22	0.016	<0.16	<0.045	<0.0075	0.16	<0.00076	0.17
	火	0.00025	2.0	23	<0.87	0.050	1.5	0.32	<2.1	0.058	0.17	0.0099	0.23	< 0.045	<0.0075	0.20	0.0020	1.1
	水	0.00018	5.1	74	1.3	0.17	3.0	0.35	2.2	0.077	1.9	0.027	<0.16	< 0.045	0.11	0.24	0.0018	0.80
	木	0.0036	5.4	47	4.1	0.15	0.72	1.0	<2.1	0.78	0.65	0.021	0.31	0.047	0.097	0.97	0.072	0.29
	金	0.0011	7.4	91	2.3	0.15	1.2	0.41	<2.1	0.28	0.52	0.036	0.20	< 0.045	0.079	0.31	0.022	0.54
	土	0.0032	4.0	23	1.3	0.064	0.99	0.76	8.2	0.48	0.47	0.036	0.23	0.078	0.072	0.51	0.049	0.61
	日	0.00066	5.3	39	<0.87	0.13	0.79	0.34	3.1	0.099	0.46	0.022	< 0.16	0.066	<0.0075	0.24	0.0036	0.62
二週目	月	0.0039	5.1	27	1.7	0.067	2.7	1.0	16	0.28	0.62	0.11	0.22	0.21	<0.0075	0.89	0.016	3.2
	火	0.010	5.5	27	7.0	0.25	2.3	2.8	42	2.4	1.6	0.46	0.97	1.0	0.044	2.3	0.11	19
	水	0.016	5.1	48	11	0.15	1.9	2.2	36	1.9	1.7	0.32	0.79	0.79	0.032	3.5	0.10	17
	木	0.0098	2.6	3.1	5.7	0.10	1.5	2.1	35	1.6	1.2	0.33	1.0	0.47	0.037	2.3	0.069	14
	金	<0.00017	0.98	21	<0.87	0.075	4.2	0.46	<2.1	0.028	0.17	0.018	<0.16	0.084	<0.0075	0.11	0.0011	0.30
	±	<0.00017	0.59	29	<0.87	0.22	10	0.43	8.9	0.026	0.14	0.014	< 0.16	0.32	0.016	0.47	<0.00076	0.19
	日	0.00048	0.51	9.2	1.6	0.062	1.7	0.19	6.4	0.039	0.17	0.0073	<0.16	<0.045	0.014	0.27	<0.00076	0.21
三週目	月	0.00040	2.3	52	0.95	0.074	0.77	0.23	33	0.034	0.14	0.061	< 0.16	< 0.045	<0.0075	<0.10	<0.00076	0.48
	火	0.00024	1.5	28	<0.87	0.030	0.69	0.15	4.2	0.13	0.21	0.033	<0.16	<0.045	<0.0075	0.13	<0.00076	0.66
	水	0.00095	2.9	48	1.5	0.035	0.59	0.40	6.6	0.19	0.22	0.065	<0.16	0.16	<0.0075	0.62	0.0078	1.9
	木	0.00019	1.2	14	<0.87	0.026	<0.31	0.094	<2.1	0.078	0.17	0.024	<0.16	0.097	0.021	0.33	0.0075	0.36
	金	0.00033	2.3	43	1.1	0.054	0.49	0.17	3.7	0.13	0.22	0.047	<0.16	0.48	0.0087	0.21	0.0044	1.3
	±	0.00049	2.4	31	<0.87	0.050	1.7	0.094	2.8	0.097	0.17	0.060	<0.16	0.51	<0.0075	0.20	0.0023	0.38
	日	0.0056	4.3	58	5.7	0.32	13	2.3	43	1.0	0.74	0.29	2.7	1.1	0.038	1.7	0.050	12
四週目	月	0.0038	2.7	25	4.3	0.065	0.62	1.6	30	1.7	0.71	0.37	0.80	0.69	0.060	0.83	0.063	11
	火	0.0036	2.5	27	3.5	0.047	2.0	0.91	17	0.86	0.55	0.23	0.45	0.47	0.014	0.72	0.044	7.4
	水	0.0055	2.8	19	6.7	0.071	0.96	2.6	50	2.2	0.96	0.65	1.6	1.7	0.066	1.4	0.11	22
	木	0.0051	4.1	48	8.3	0.13	5.1	2.2	50	2.1	0.96	0.67	1.4	1.3	0.056	1.1	0.10	20
	金	0.011	5.4	10	11	0.11	2.4	4.5	93	3.4	1.7	1.1	3.5	1.9	0.064	2.2	0.18	33
	±	0.0063	6.3	37	5.0	0.065	1.7	2.7	51	1.8	1.1	0.55	1.7	0.81	0.050	1.3	0.096	18
	日	0.0039	2.5	3.5	4.4	0.10	2.1	1.4	28	1.5	0.75	0.22	0.64	0.97	0.032	1.5	0.039	8.1
五週目	月	0.0014	3.1	36	2.5	0.062	1.6	0.95	8.7	0.48	0.45	0.11	0.45	0.28	0.011	0.64	0.024	3.4
	火	0.0050	2.1	2.3	1.5	0.049	0.73	0.98	14	0.67	0.39	0.16	0.47	0.27	0.0091	0.62	0.026	4.9
	水	0.00066	0.57	3.3	<0.87	0.075	<0.31	0.21	2.3	0.076	0.13	0.024	0.21	0.43	<0.0075	0.21	0.0015	0.47
	木	0.00036	0.44	6.5	<0.87	0.058	1.2	0.16	4.4	0.043	0.12	0.012	<0.16	<0.045	<0.0075	0.10	<0.00076	0.12
	金	0.0011	0.44	7.3	<0.87	0.042	2.7	0.14	<2.1	0.062	0.15	0.016	0.19	<0.045	<0.0075	0.15	<0.00076	<0.099
	土	0.00049	0.63	7.9	<0.87	<0.018	0.52	0.60	2.7	0.049	0.14	0.0060	<0.16	0.049	0.011	0.12	<0.00076	<0.099

[備考] 下限値には、プランクの繰り返し分析から求めた検出下限値を使用した。

# 【別紙1】 「LV 自動捕集装置の動作概略」

8 枚のフィルターを並列に取り付け、タイマーによる自動切替えにより、順次、サンプリングできる装置を用いる。

捕集自動装置の概念図を下記に示す。



表測定器の仕様

ローボリュームエアサンプラー									
本 体 ポンプユニ 本 体 動力語									
消費電力(A)	0.4	2.5							
占有面積 ( m² )	0.36	0.20							
全長 ( mm )	600	600							
全幅 ( mm )	600	400							
全高 ( mm )	1500	500							

# 【別紙2】 粒子状物質中の有害金属調査結果の詳細(大阪市内)

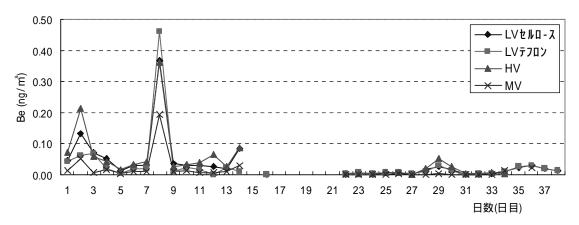


図 3.1- 粉じん中の有害金属類測定結果(Ba)

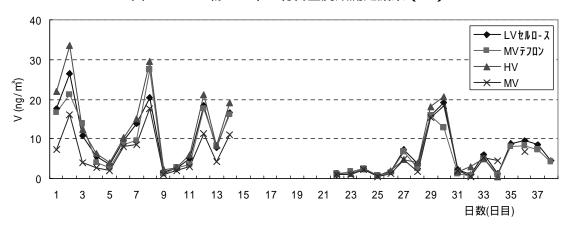


図 3.1- 粉じん中の有害金属類測定結果(V)

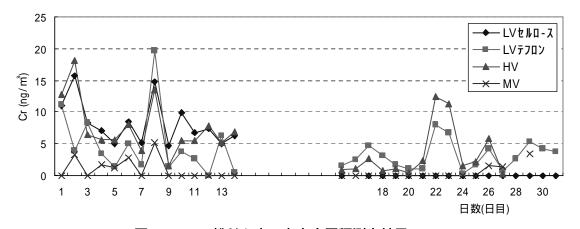


図 3.1- 粉じん中の有害金属類測定結果 (Cr)

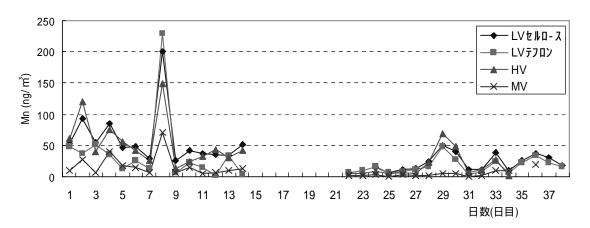


図 3.1- 粉じん中の有害金属類測定結果 (Mn)

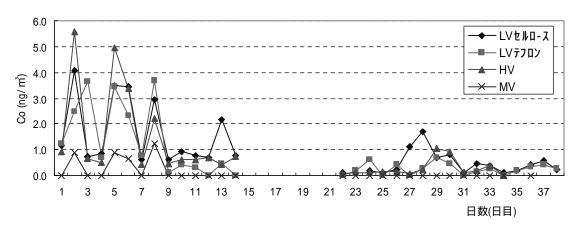


図 3.1- 粉じん中の有害金属類測定結果 (Co)

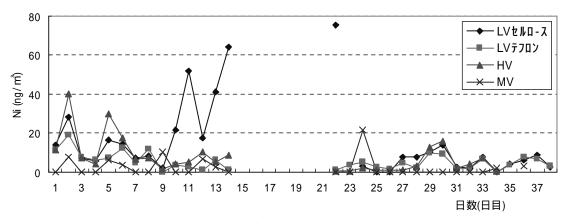


図 3.1- 粉じん中の有害金属類測定結果(Ni)

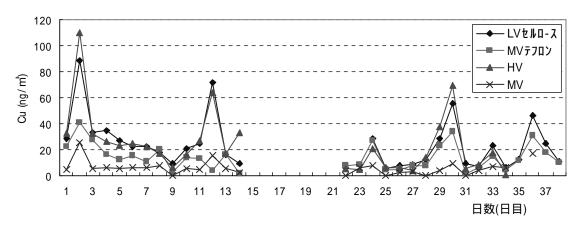


図 3.1- 粉じん中の有害金属類測定結果 (Cu)

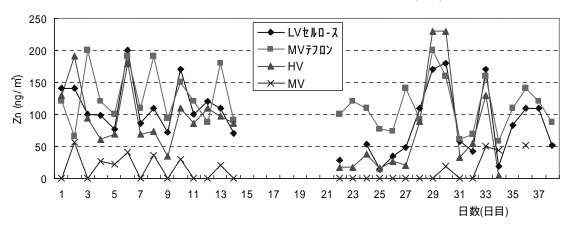


図 3.1- 粉じん中の有害金属類測定結果 (Zn)

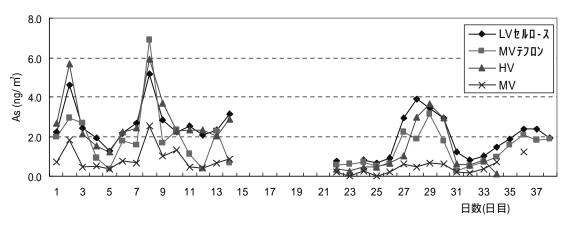


図 3.1- 粉じん中の有害金属類測定結果(As)

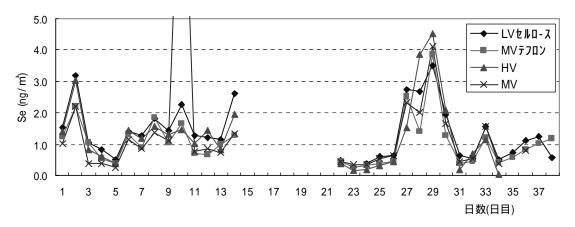


図 3.1- 粉じん中の有害金属類測定結果 (Se)

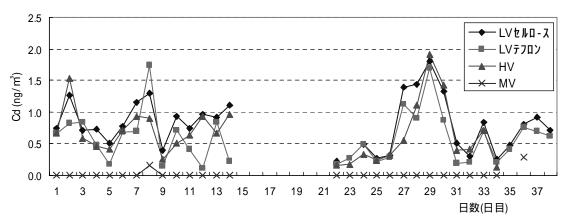


図 3.1- 粉じん中の有害金属類測定結果(Cd)

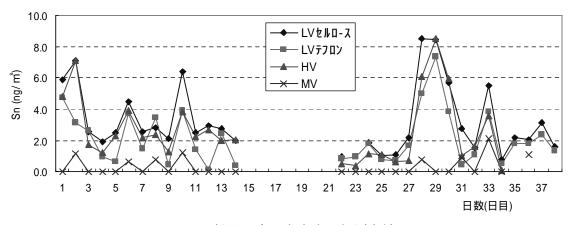


図 3.1- 粉じん中の有害金属類測定結果 (Sn)

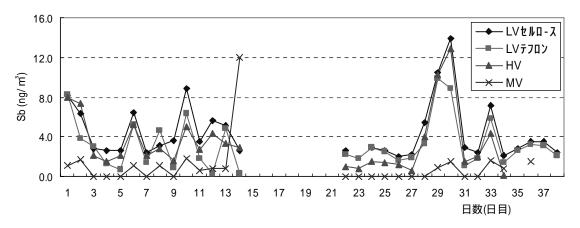


図 3.1- 粉じん中の有害金属類測定結果(Sb)

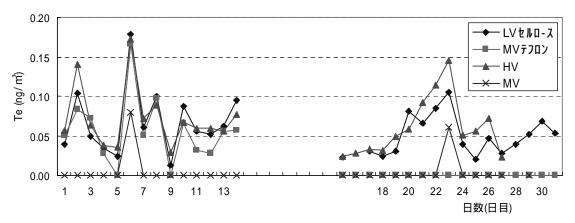


図 3.1- 粉じん中の有害金属類測定結果 (Te)

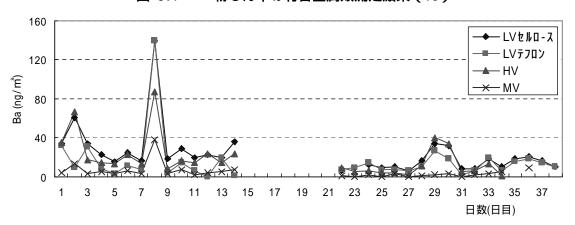


図 3.1- 粉じん中の有害金属類測定結果 (Ba)

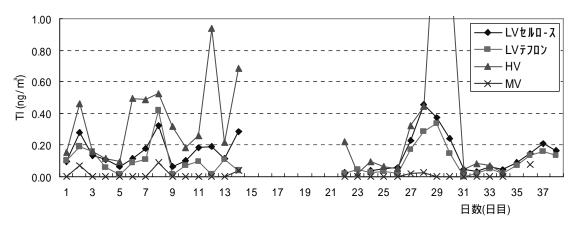


図 3.1- 粉じん中の有害金属類測定結果 (TI)

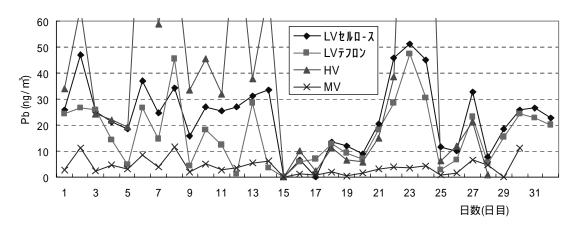


図 3.1- 粉じん中の有害金属類測定結果 (Pb)

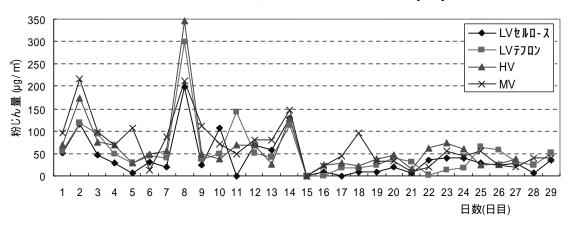
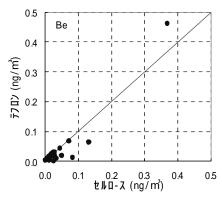


図 3.1- 粉じん量測定結果 (Pb)



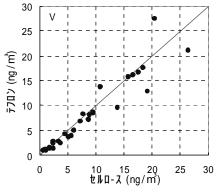
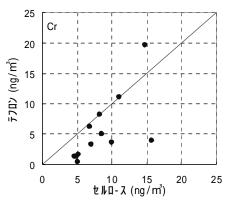


図 3.2 フィルタ別有害金属類濃度分布(Be)

図 3.2 フィルタ別有害金属類濃度分布(V)



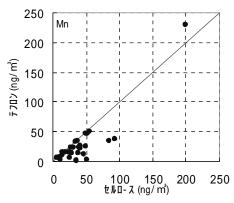
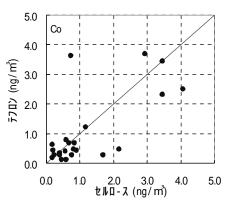


図 3.2 フィルタ別有害金属類濃度分布(Cr)

図 3.2 フィルタ別有害金属類濃度分布(Mn)



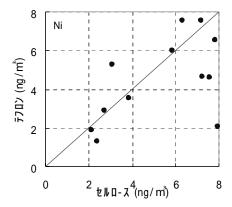
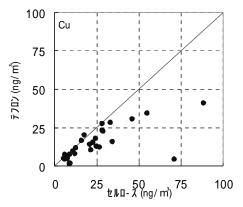


図 3.2 フィルタ別有害金属類濃度分布(Co)

図 3.2 フィルタ別有害金属類濃度分布(Ni)



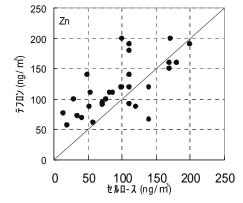
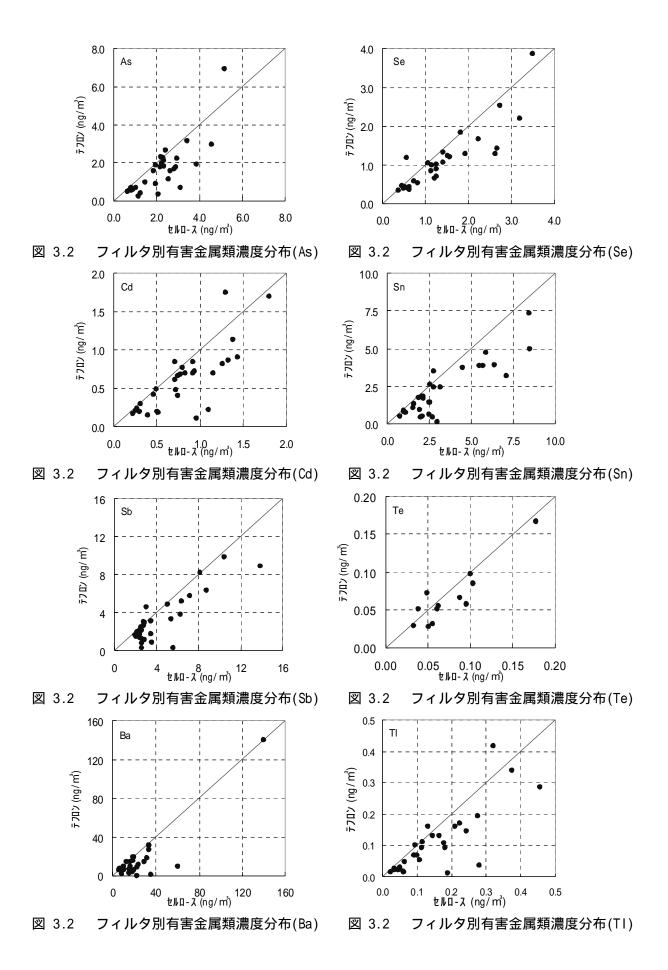
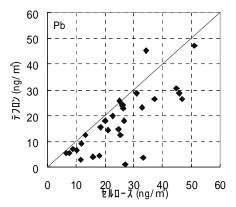


図 3.2 フィルタ別有害金属類濃度分布(Cu)

図 3.2 フィルタ別有害金属類濃度分布(Zn)





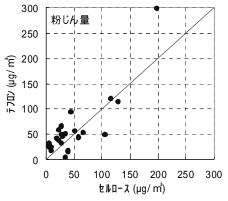


図 3.2 フィルタ別有害金属類濃度分布(Pb)

図 3.2 フィルタ別粉じん濃度分布